令和 ２ 年
１２月１１日

ふれあい通信

第２２号

雪道の交通事故防止

重要 POINT 出発前の準備を万全に！

雪道や凍結した道は大変滑りやすく危険です。

- 雪が降る前に冬用タイヤに交換しましょう。
- タイヤチェーンなどの滑り止め装置を車に積載し、急な積雪などに備えましょう。
- 積雪や凍結時には、冬用タイヤやタイヤチェーンなどの滑り止め装置を装着しましょう。

- 車窓の霜は全面拭き取り、しっかり安全確認をしましょう。
- 車に積もっている雪は屋根の上やサイドミラーまで全部取り除き、安全運転に備えましょう。

重要 POINT 車間距離を十分とり、「急」のつく運転は✕！

早めの減速！

- 前方車両のスリップなど危険を回避できる十分な車間距離をとりましょう。
- 「急加速」「急ブレーキ」「急ハンドル」は絶対にやめましょう。
- ハンドルやブレーキの操作は特に慎重にしましょう。
- 合図と同時に車の方向を変えることは大変危険です。どんな状況でも早めの合図で、周囲の車両に気配りをした運転を心がけましょう。

- 夜間や早朝は、濡れたアスファルト路面に見えても、**凍結した路面に注意！！**実は路面に氷が張っている状態の場合があり、不用意にブレーキを踏むとスリップする危険があります。

　エンジンブレーキを活用するなど慎重な運転を心がけましょう。

　特に橋の上や高架、トンネルの出入り口付近は凍結しやすいため注意しましょう。

出発前に必要な情報をしっかり確認！

出発地から目的地までの気象情報や道路交通情報を調べましょう。

- 「明日の朝は冷え込みが予想されます。」「今週末は〇〇で雪が降るでしょう」など、天気予報をチェックしましょう。
- 気持ちのあせりやイライラ運転は交通事故のもとです。
  時間や心にゆとりのある運転をするために、出発前に道路の混雑、交通規制の状況など道路交通情報を確認し、早めに出掛けるよう心がけましょう。

準備を万全に！時間と心にゆとりのある運転をしましょう。

雪道の安全運転のポイント

車
間距離は、いつもより長く！
●雪道や凍結路面では、制動距離が長くなります。

凍
結路面に注意！
●夜間や早朝は、濡れたアスファルト路面に見えても凍結している場合があり注意！

急
のつく運転はダメ！
●急発進・急ブレーキ・急ハンドル・急加速はスリップの原因！

出
かける前の準備を確実
●スタッドレスタイヤに交換
●タイヤチェーンなど積載
●道路交通情報の確認

市役所職員等を名乗る 還付金等詐欺の電話にご注意！

「還付金の手続き期限が過ぎています。」
「今日中なら ATM で手続きできますよ。」
「ATM へ行って手続きをお願いします。」

ちょっと待って！ 電話相手は本当の人？

Check!

電話の相手は見えません！不審な電話は「警察」や「家族」へ相談してください！

施設の窓口に掲示するなど、必要な方々にご覧いただけるようご協力ください。
ＦＡＸ配信からインターネットのE-mail配信に変更のご希望があれば、
下記にご連絡ください。 また、県警HPでもご覧いただけます。

滋賀県警察本部交通企画課 高齢者交通安全推進室 ふれあいチーム
TEL 077-522-1231（代表） Eメール x0022@police.pref.shiga.jp